



2012年度 日本語教育学会研究集会 —第3回— 北陸地区（富山）
講演・研究発表（ポスター発表・口頭発表）

□ 概要

日 時：2012年6月23日（土）10:00～16:20

会 場：富山大学五福キャンパス 黒田講堂

〒930-8555 富山県富山市五福 3190

交 通：www.u-toyama.ac.jp/jp/access/gofuku/

JR 富山駅から

・市内電車「富山駅前」 - 「大学前」（約20分）電停下車 徒歩5分

・富山地鉄 路線バス「富山大学経由」（3番乗り場）

「富山駅前」 - 「富山大学前」（約20分）バス停下車すぐ

参加費：500円（資料代） *予約不要・当日受付

問合せ先：山崎けい子（富山大学人文学部）

Tel：076-445-6197

Email：yamaco@hmt.u-toyama.ac.jp

主 催：社団法人 日本語教育学会

当日の流れ

9:30	受付開始
10:00～12:00	講演
13:00～14:00	研究発表（ポスター発表）
14:15～16:15	研究発表（口頭発表）
16:20	閉会

講演

「生活者としての外国人に対する
日本語教育と言語政策」

講師：平高 史也氏（慶應義塾大学総合政策学部）

□ プログラム

受付 9:30～

【第1部 講演】

10:00～12:00

「生活者としての外国人に対する日本語教育と言語政策」

講師：平高史也氏（慶應義塾大学総合政策学部）

昼休み 12:00～13:00

【第2部 研究発表（ポスター発表）】

13:00～14:00

- ・留学生対象の「日本語プレゼンテーション」授業実践報告
—話し方・研究調査・スライド作成の学習プロセスから—
山田陽子（名古屋市立大学）
- ・言語政策の中の敬語
杉森（秋本）典子（米国カラマズー大学）
- ・地域日本語教育システム（2008）の具現化を志向する地域教室
—その実際と人材養成—
田上栄子（トヤマ・ヤポニカ）、中河和子（同）、要門美規（同）
- ・「移動する子どもたち」へのJSL支援活動 —福井県鯖江市での活動から—
佐々木摩美（元鯖江市国際交流協会）
- ・日本語教育のための音楽教材「やりもらいの歌」を使った教育
溝口博幸（近畿大学工業高等専門学校）

休憩 14:00～14:15

【第3部 研究発表（口頭発表）】

14:15～16:15

- 14:15～14:45 英語を母国語とする児童による第2言語としての日本語習得
—受益文習得の縦断研究—
岩崎順子（Edith Cowan University
（School of Communications and Arts））
- 14:45～15:15 接触場面の雑談における日本語学習者の相づち行動
—相づち表現の種類に注目して—
宮永愛子（金沢大学留学生センター）
- 15:15～15:45 「自分が相手の為に行った行為の言語化」の日中対照考察
—敬意の表し方—
牧野維禧子（放送大学大学院生）
- 15:45～16:15 日本語教師研修としてのライフストーリー・インタビューの可能性
—ライフストーリー・インタビューの実例をもとに—
飯野令子（早稲田大学日本語教育研究センター）